



# 協働のまちづくり推進事業 令和3年度上半期の進捗状況

R3.11.15

茂原市協働のまちづくり推進懇話会

# 「まちづくり条例」とは



茂原市マスコット  
キャラクター  
モバリン

- ・まちづくりの担い手である市民等、市及び議会が共有するまちづくりの基本的なルールとなる条例
- ・平成13年の北海道ニセコ町「まちづくり基本条例」を皮切りに、「自治基本条例」「まちづくり基本条例」などの名称で、全国で300超の自治体において制定
- ・千葉県内では流山市が制定（平成21年）
- ・議会基本条例と同時施行（平成28年4月）されたのは稀有な事例

# まちづくりの基本原則

- **情報の共有**

まちづくりの担い手である市民等、市及び議会は、必要な情報を共有します。

- **参加**

市民等は、まちづくりについて積極的に意見を述べ、行動に加わります。

- **協働**

市民等、市及び議会は、それぞれの役割及び責務のもと、お互いの自主性及び自立性を尊重し、十分な協議と理解のうえ、目的を共有し、対等な立場で提携し、協力して活動します。

# まちづくりの担い手



市民等、市及び議会が、それぞれの役割を果たしながら、連携、協力して、「住んで良かったと思えるまち」の実現を目指します。



市民等  
市  
議会

- ・市長は、市の代表者として、市民の負託に応え、公正かつ誠実に行政運営に当たります。
- ・職員は、全体の奉仕者として、誠実かつ効率的に職務に当たります。

- ・市民等は、知る権利、参加する権利を有しています。
- ・市民等は、まちづくりの主体として、積極的に参加するよう努めます。



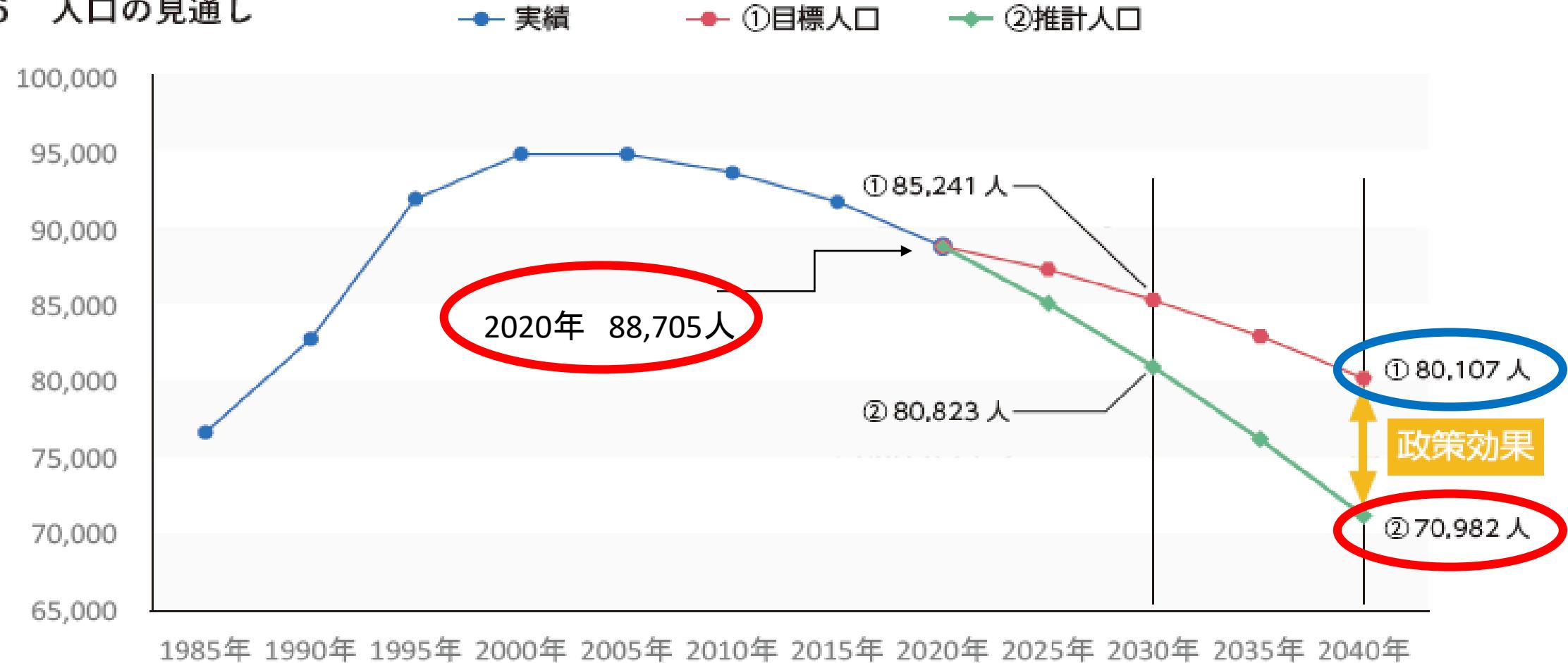
- ・議会は、市民の代表による意思決定機関であることから、調査、研究、立法活動を行います。
- ・議員は、市民等との対話を心がけ、公正かつ誠実に職務を遂行します。



# まちづくり条例制定の背景①

## 【人口減少・少子高齢化】

図表6 人口の見通し



※茂原市総合計画2021⇒2030より抜粋

# まちづくり条例制定の背景①

## 【人口減少・少子高齢化】

図表 1 2 令和 22 (2040) 年までの目標人口と年齢階層別人口

年	人口	年齢階層別人口（下段は割合）		
		15 歳未満	15 歳以上 65 歳未満	65 歳以上
令和 2 (2020) 年	88,705 人	9,054 人 10.2%	50,586 人 57.0%	29,065 人 32.8%
令和 7 (2025) 年	87,195 人	8,666 人 9.9%	48,106 人 55.2%	30,423 人 34.9%
令和 12 (2030) 年	85,241 人	8,500 人 10.0%	45,698 人 53.6%	31,043 人 36.4%
令和 22 (2040) 年	80,107 人	8,640 人 10.8%	38,214 人 47.7%	33,253 人 41.5%

※茂原市総合計画2021⇒2030より抜粋

# まちづくり条例制定の背景②

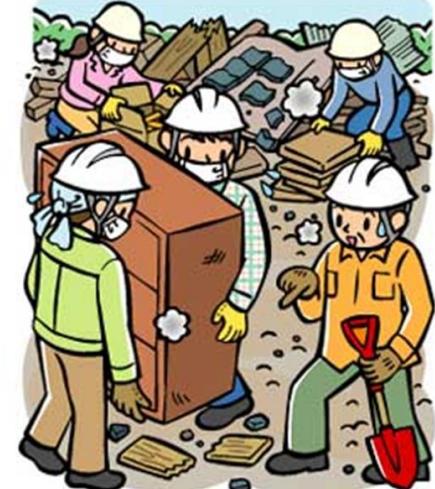


茂原市マスコット  
キャラクター  
モバリン

## 【ボランティア意識の高揚】



- ・令和元年10月25日豪雨災害に伴う  
茂原市災害ボランティアセンター
  - ・開設期間 10月27日～11月11日
  - ・開設日数 16日間
  - ・参加人数 延べ1,467人

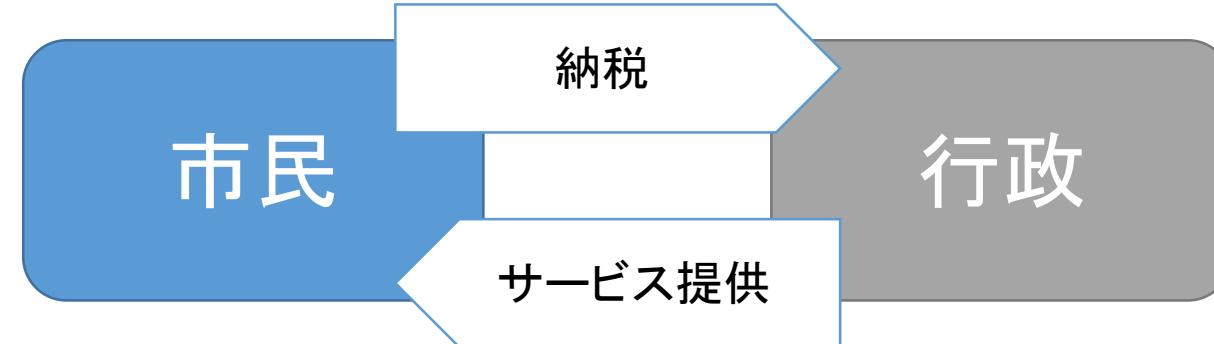


# まちづくり条例制定の背景③

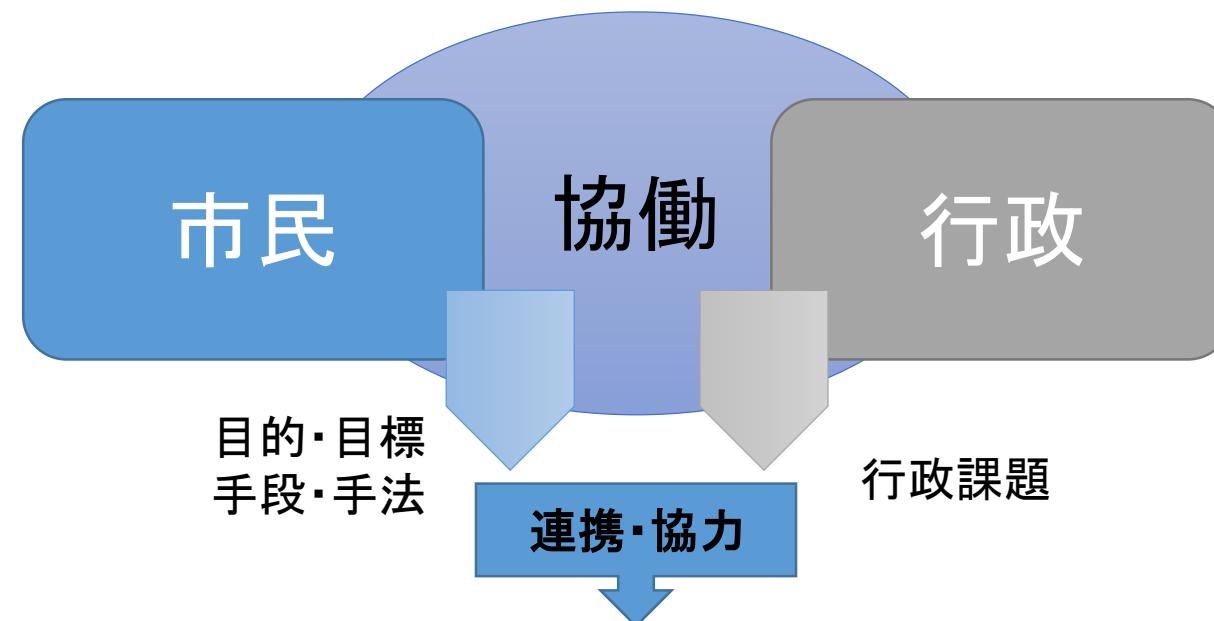


## 【市民参加・市民協働のまちづくり】

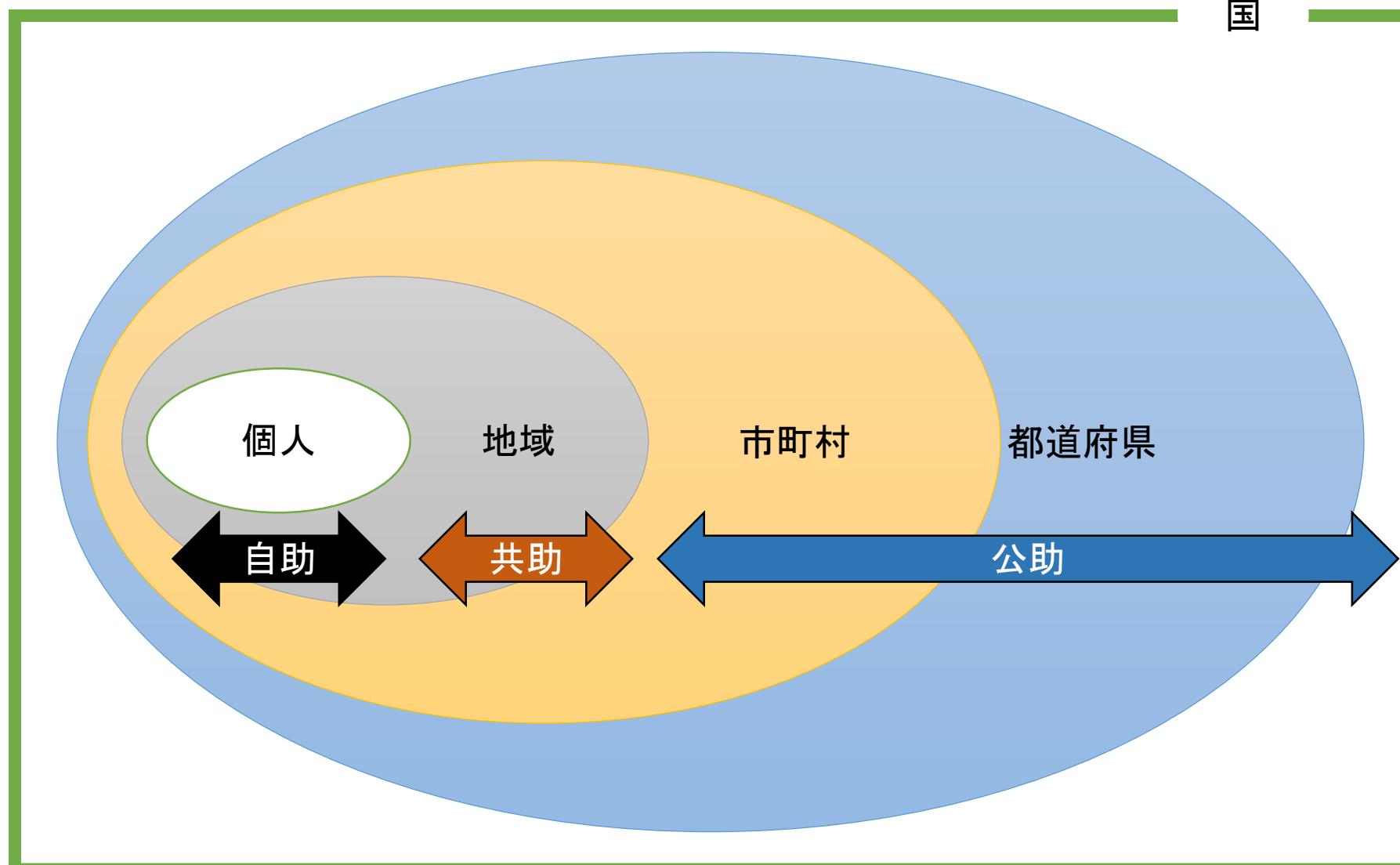
以前のまちづくり



協働のまちづくり



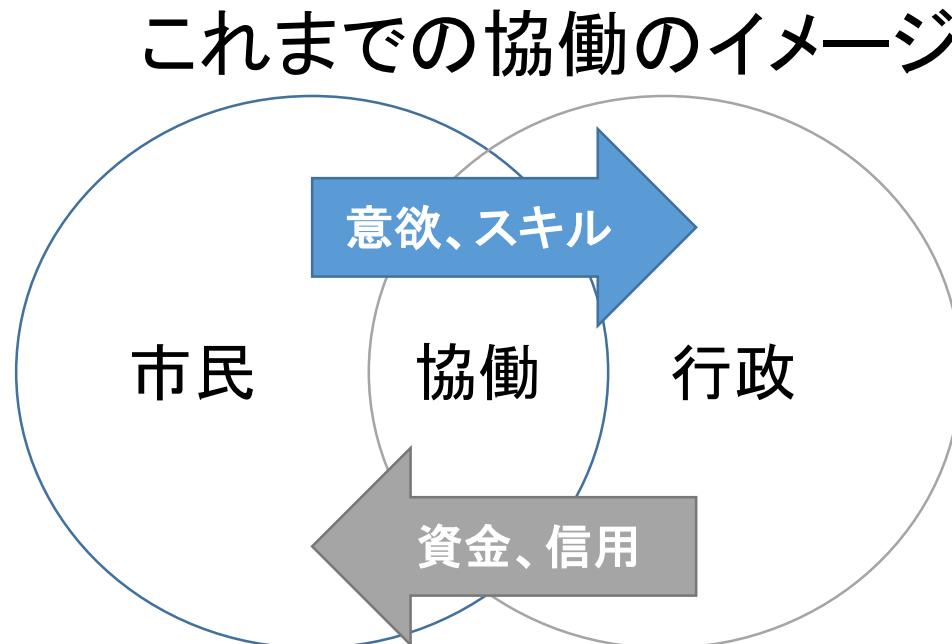
# 「自助・共助・公助」と補完性の原理



補完性の原理

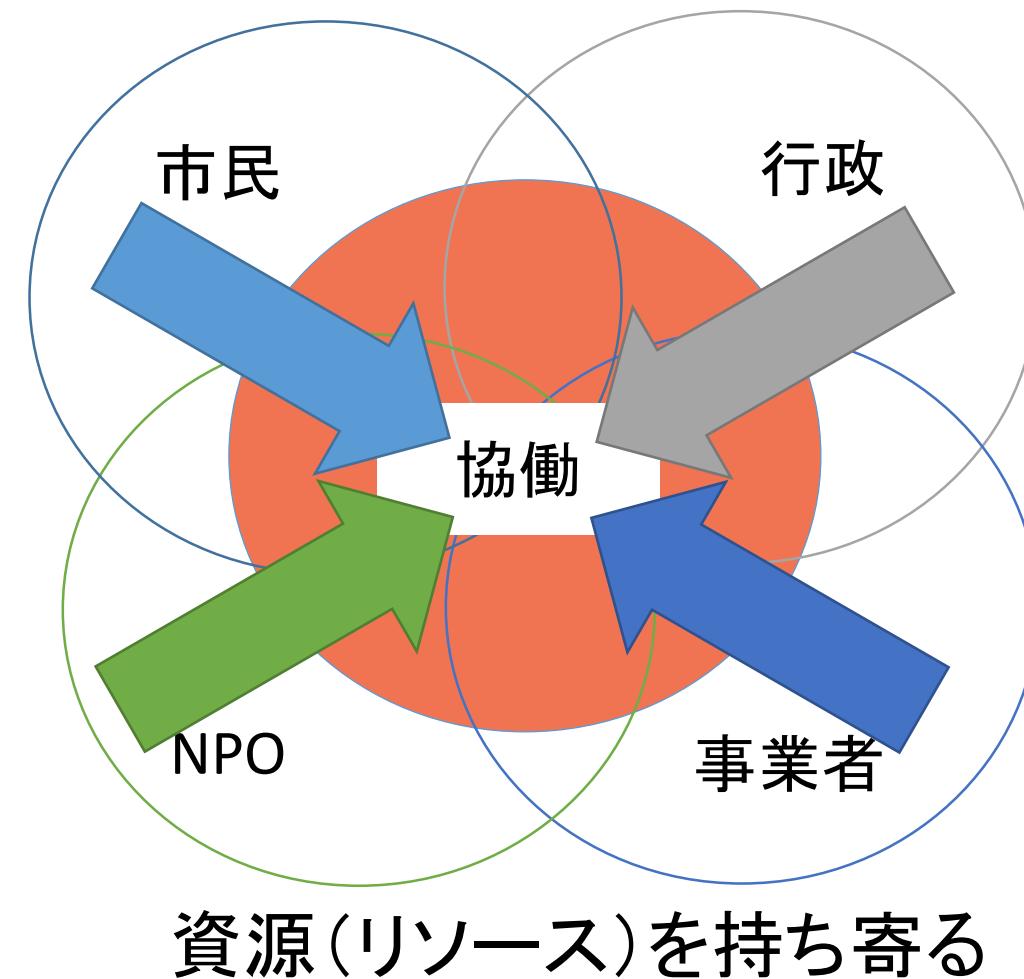
住民に身近な問題については、より住民に密接した市町村が担い、市町村ができない広域的な問題については都道府県が、国にしかできない問題については国が担う

# これからの協働のイメージ



市民の意欲・スキルを活かす  
行政の持つ資金・信用を付与

## これからの協働のイメージ



# 協働のまちづくり推進体制



茂原市マスコット  
キャラクター  
モバリン

## 協働のまちづくり推進体制

協働のまちづくり  
推進懇話会



協働のまちづくり  
推進庁内委員会



# 懇話会の設置

- ・まちづくり条例第18条（協働によるまちづくり）

2 市及び議会は、**地域コミュニティなど多様主体との協働によるまちづくりを効果的に推進するための制度の整備**を行うものとします。

- ・協働のまちづくり推進懇話会設置要綱

## 第1条（設置）

茂原市まちづくり条例第18条に基づく**協働によるまちづくり**を推進するに当たり、  
**広く市民の声を反映させるため**、茂原市協働のまちづくり推進懇話会を設置する

## 第2条（所掌事項）

懇話会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 協働のまちづくりの推進に関すること。
- (2) 協働のまちづくりの実施状況に関すること。
- (3) その他協働のまちづくりに関すること。

# 協働のまちづくり推進事業の個別取組



茂原市マスコット  
キャラクター  
モバリン

## ・市民活動団体の認定及び支援

公共性・公益性の高い事業を実施しようとする  
市民活動団体を認定し、さまざまな支援を行います。

## ・地域まちづくり協議会の認定及び支援

自治会や地区社会福祉協議会など、多様な主体に  
よって構成され、地域におけるまちづくりに  
取り組む協議会を認定し、さまざまな支援を行います。

## ・協働提案事業

市民活動団体が持つ知識や経験などを活かし、  
行政との協働により課題の解決を図る事業の提案を  
受け付け、協議を重ねて事業を実施します。

# 市民活動団体の認定要件



## ・市民活動団体の認定等に関する要綱

- ① 市内に活動の拠点を置き、まちづくりに取り組もうとする団体又は既に市内に活動の拠点を有し、まちづくりに取り組んでいる団体
- ② 構成員が3人以上で、その過半数が市内在住・在勤・在学者等で構成されている団体
- ③ 会則、事業計画、予算及び決算を示すことができる団体
- ④ 利潤の追求をする活動、宗教・政治的活動、暴力団員が関与する活動、市民活動に資するものと認められない活動を行わない団体

# 認定市民活動団体 (R3.10.31現在)



茂原市マスコット  
キャラクター  
モバリン

団体名	活動内容
1.もばちゃいる運営委員会	こども職業体験イベントinもばら もばちゃいるほか
2.まちづくり茂原サポート	まちづくりサポート活動及びまちづくりに関する調査等、男女共同参画社会づくり・子育て支援活動、地域活性化のための講習会やイベントなどの開催
3.ナルク茂原	時間預託助け合い活動、生活支援活動、地域貢献活動、子ども子育て支援活動、サークル会・学習会・懇話会
4.ボラポイント ボラエモン	ボランティア活動の普及と支援
5.豊田キッドシャークス	スポーツ少年団(野球、卓球、サッカー、ミニバス)
6.シビックテックもばら	地域課題の発掘並びにICT、GIS及びオープンデータを活用した地域課題解決のためのアプリケーションの開発等
7.木崎西部わくわく広場実行委員会	木崎西部地域に住む人たちの親睦を図る(飯ごう炊き昼食、バザー等)
8.談話室	ひとり暮らしの高齢者相互の親睦、情報交換を行い、高齢者が自宅において自立可能になるよう手助けを行う
9.NPO法人千葉県空家管理サポート茂原センター	放置された空家・空地所有者に対して適正な管理方法の提案・助言を行い、適正に管理された空家・空地を増やすことで、安全な地域社会づくりに寄与する
10.パラスポーツ茂原	スポーツに関する諸事業を行い、障がいのある人の心身の健康の保持増進及び社会参加の促進を目的とする
11みずすまし会	視力障害を持つ方、視力が著しく減退し文字を読むことが困難な弱視の方などへ、情報を音にして提供する
12.宇宙(そら)の会	視覚障害者の精神的自立を支援するために、視覚障害者による視覚障害者のための活動を計画・実施する
13.千葉県災害対策コーディネーター茂原	災害対策コーディネーターに関する情報交換、知識・技術の習得、関係機関との情報交換ならびにネットワークの構築

# 認定市民活動団体（R3.10.31現在）



団体名	活動内容
14.NPO法人ひびき	障害者の豊かな地域及び社会生活拡充のため、質の高いサービスを提供する
15.子どもの食と貧困を考える会	子どもの食育、子どもの学習支援、子どもと地域の人々との交流
16.もばら検定「ガス博士」実行委員会	もばら検定「ガス博士」の創設準備、運営
17.茂原市レクリエーション協会	レクリエーション運動の普及活動、レクリエーション指導者の養成及び派遣、会員相互の親睦と相互研修、レクリエーションに関する調査・研究
18.子育て応援隊madre ayuda	ママたちによるワークショップ型イベントの開催、レポート・誌面の作成等
19.特定非営利活動法人ディーセント・ライフ	ユニオンサポート、ジュニアサポート、シニアサポート、地域活性化サポート、自然保全と動植物保護事業
20.茂原公園自然愛好会	茂原公園の生物多様性及び自然景観の把握、保全、啓発
21.宝を未来につなぐ寺子屋	家庭・学校と異なる子どもの居場所づくり
22.もばら街育プロジェクト	もばら夏まつり、もばらハロウィンフェスタの開催
23.ちえの和「ほほえみ」	コミュニティサロンの運営
24.もばらスタープロジェクト	茂原の「食」の開発、ロケ地に訪れた人々のおもてなし
25.子ども・子育て応援団もばら	子ども・子育て世代の支援
26.コスマスハッピー	ふれあいを図るための行事、ハッピーになる(結婚)ための相談
27.企業災害救援隊・HART	災害発生時における被災した企業に対する復旧、復興、再建のサポート

# 認定市民活動団体 (R3.10.31現在)



団体名	活動内容
28.押日地域有害鳥獣被害防止対策協議会	イノシシ等による地域住民への人的被害が危惧されるため、地域住民による共助で捕獲し、地域環境を確保する。
29.もばら不登校の親の会	不登校の問題を抱えた親の交流と子どもの居場所づくり
30.茂原市の子育て環境を良くする会	子どもの安心と安全な環境づくりを実現するための課外活動
31.竹林再生プロジェクトもばら	荒廃した竹林の再生を通した環境保全(不要竹の伐採等)と青少年育成(水鉄砲・万華鏡・たけのこ堀等)

# 市民活動団体補助金



## ・市民活動団体補助金交付要綱

認定市民活動団体が実施する事業に要する経費に対して、予算の範囲内において補助金を交付する。

No	交付 決定日	団体名	補助事業名称	補助対象経費	補助決定額
1	R3.6.2	押日地域有害鳥獣被害防止 対策協議会	有害鳥獣被害防止対策事業	137,000	100千円
2	R3.6.4	NPO法人ディーセント・ライフ	学習支援・居場所 まなび広場事業	121,000	100千円
3	R3.8.3	子ども・子育て応援団もばら	子どもたちの安全と安心を育む支援・ 事業	116,000	100千円
4	R3.10.15	企業災害救援隊・HART	災害対策事業	111,130	100千円
5	R3.11	宝を未来につなぐ寺子屋	子どもの健全育成を図る事業	131,000	100千円

# 市民活動団体交流会



- ・団体同士の交流の機会を設け、それぞれの活動のさらなる充実を図るため、交流会を開催

開催日	場所	内容	参加者数
R3.4.28	市役所市民コーナー・Zoom	コロナ禍で活動できなかったこと、団体の紹介	リモート3名 オンライン2名
R3.5.28	市役所市民コーナー・Zoom	茂原市のまちづくりについて～茂原市総合計画が新しく始まりました～	リモート6名 オンライン3名
R3.6.25	市役所市民コーナー・Zoom	コロナ禍に市民活動の難しさと新しい発見～座談会～	リモート7名
R3.9.24	Zoomのみ	男女共同参画について	リモート4名
R3.10.22	市役所市民コーナー・Zoom	茂原市の地域包括支援について	リモート7名 オンライン1名
R3.11.26	市役所市民室	災害時における 三者連携・協働に向けて	

# 市民活動団体交流会



茂原市マスコット  
キャラクター  
モバリン

- ・団体同士の交流の機会を設け、それぞれの活動のさらなる充実を図るため、交流会を開催

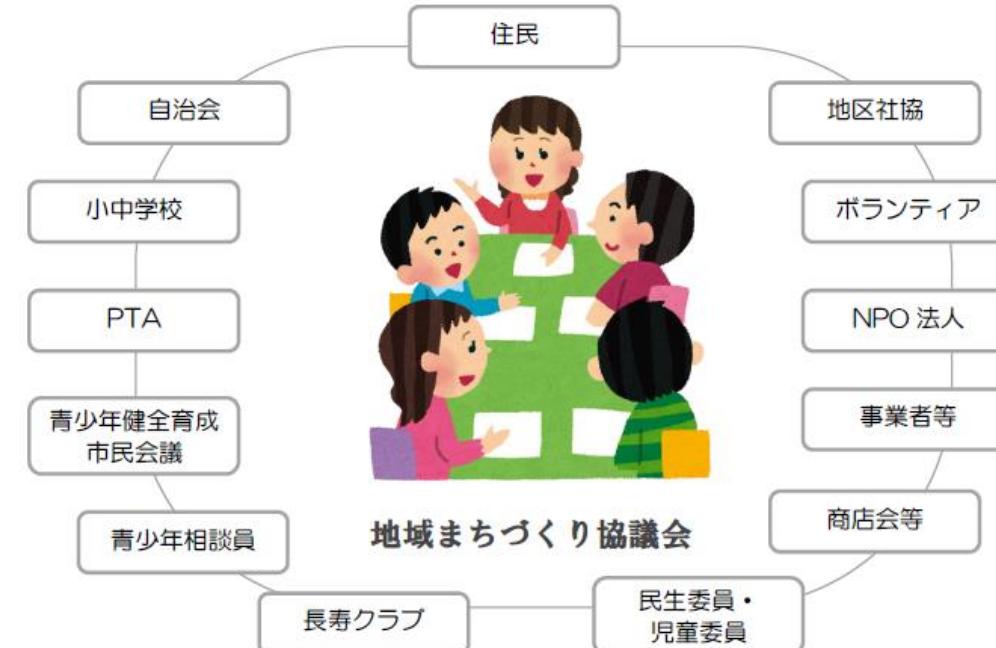


# 地域まちづくり協議会の認定要件



## ・地域まちづくり協議会の認定等に関する要綱

- ① おおむね小学校区を活動地域とする団体
- ② 市民による発意に基づき設置される  
団体又は既に設置されている団体
- ③ 利潤の追求をする活動、宗教・  
政治的活動、暴力団員が関与する  
活動、市民活動に資するものと  
認められない活動を行わない団体



# 認定地域まちづくり協議会



No	認定日	団体名	代表者	活動地域	活動分野 (略記)	活動内容
1	H28.12.28	豊田地区 まちづくり 協議会	富田新平	豊田 地区	社会教育、まちづくり、農村振興、 学術文化芸術スポーツ、環境保全、 災害救援、地域安全、子ども	豊田地区民体育祭、教育 フォーラム、豊田小学校児童作文コンクール等
2	H29.2.15	五郷地区 まちづくり 協議会	吉野聰	五郷 地区	まちづくり、環境保全、災害救援、 地域安全、男女共同参画、子ども	五郷桜まつり、五郷を語る会（地域福祉フォーラム）等
3	H30.11.27	東郷地区 まちづくり 協議会	永山良吉	東郷 地区	保健医療福祉、社会教育、まちづくり、農村振興、環境保全、災害救援、地域安全、子ども、その他	東郷地区夏祭り（サマークーニバル）等

# 地域まちづくり協議会補助金



## ・地域まちづくり協議会補助金交付要綱

認定地域まちづくり協議会が実施する事業に要する経費に対して、予算の範囲内において補助金を交付する。

No	交付決定日	団体名	補助事業名称	補助対象 経費	補助決定額
1	R3.11.5	豊田地区まちづくり協議会	地域まちづくり推進事業	300,000	100千円
2	R3.6.3	五郷地区まちづくり協議会	地域まちづくり推進事業	600,000	100千円
3	R3.9.7	東郷地区まちづくり協議会	地域まちづくり推進事業	110,000	100千円

# 取り組み事例：五郷地区



五郷地区避難所協力会  
地域まちづくり協議会、自治会、地区社協議会...etc×行政（直近動員）  
災害発生時の避難所の初期対応

# 地域まちづくり協議会設立支援講座



茂原市マスコット  
キャラクター  
モバリン



地域まちづくり協議会の設立機運の醸成を図るため、  
専門の講師（ファシリテーター）をお招きして講演＆ワークショップ



## ・**協働提案事業補助金交付要綱**

認定市民活動団体が地域の課題の解決を図るため、市との協働により実施する事業に要する経費に対して、予算の範囲内において補助金を交付する。

## ・**協働提案事業サポート講座**

協働提案事業を検討している市民活動団体等を対象に、地域の公共的課題を掘り下げて解決方法を見出す手法、どのようにすれば行政との協働が実現するか、効果的なプレゼン手法とは何かなど、具体的な協働事業提案に向けたサポート講座を開催する。

# 協働提案事業サポート講座



協働事業の提案を検討している団体を対象に、どうすれば協働が実現するか、効果的なプレゼンの方法とは何か等について、講師を招いて講座を開催（隔年）令和2年度は～行政・民間・NPOそれぞれから見た地域の課題解決とは～を開催

# 協働提案事業 公開プレゼンテーション



※昨年度のプレゼンテーションの模様

審査項目：8種類・12項目・60点満点（平均36点未満の事業は採択しない）

審査委員：協働のまちづくり推進庁内委員会委員、担当課職員

# 公開プレゼンテーション審査項目



協働の観点	①協働で実施することの必要性が明確・適切である
	②協働で実施する上で、団体と市の役割分担が明確・適切である
	③協働で実施することにより、団体または市が単独で実施するよりも高い効果が期待できる
公益性の観点	④協働で実施することにより、広く市民の利益に資することが期待できる
必要性の観点	⑤協働で実施する上で、地域のニーズを的確に把握しており、課題の解決が期待できる
実現性の観点	⑥協働で実施する上で、実現可能な手法・スケジュールで事業計画が立案されている
	⑦協働で実施する上で、資金・採算面について、実現可能な予算で事業計画が立案されている
	⑧協働で実施する上で、実施体制について、実現可能な人員配置等がなされている
専門性の観点	⑨協働で実施する上で、団体の持つノウハウ、特長を生かした事業計画が立案されている
継続性の観点	⑩今後も取り組みが継続されることが期待できる
発展性の観点	⑪他の団体が課題解決に取り組む上でヒントとなることが期待できる
訴求性の観点	⑫効果的なプレゼンテーションであり、事業実施に対する意欲や熱意が伝わる

# 協働提案事業 R3 茂原公園生物多様性保全事業



茂原市マスコット  
キャラクター  
モバリン



茂原公園内で猛毒の「カエンタケ」が発見されました。



近年カシノナガキクイムシによるナラ枯れ被害が全国的に急速に拡大しております。

また、関連性は明確ではありませんが、ナラ枯れ被害木の付近に猛毒の「カエンタケ」が発生することが多いと確認されています。

茂原市内でもナラ枯れの被害が確認されており、茂原公園内では「カエンタケ」も確認されました。

茂原公園では看板による注意喚起を実施しており、発見次第市職員にて除去を行っております。

公園利用者の皆さんには十分ご注意いただきとともに、発見した方は都市整備課へ情報提供のご協力をお願いいたします。

茂原公園自然愛好会×都市整備課  
草刈りボランティア、山野草の保全、自然観察会

# 協働提案事業：過去に採択された協働提案事業



茂原市マスコット  
キャラクター  
モバリン

## ①農業と消費者をつなぐシンポジウム

まちづくり茂原市民ネット×農政課

基調講演（食文化研究家 向笠千恵子氏）、パネルディスカッション



## ②ウォークゴミ0ボラエモン

そくと仲間たち（現：ボラポイント ボラエモン）×環境保全課

ゴミ拾い×ウォーキング×ボランティアポイント



## ③防災情報は冷蔵庫から！

ボラポイント ボラエモン×防災対策課

冷蔵庫に防災行政無線フリーダイヤルのマグネットを貼って周知



# コロナ禍における市民活動支援①



茂原市マスコット  
キャラクター  
モバリン



まちびとカフェ・オンライン  
協働のまちづくり交流会をリモートとオンライン併用で開催

# コロナ禍における市民活動支援②



## パラスポーツ茂原×パラリンピック聖火リレー 千葉県聖火フェスティバル「茂原市の火」採火



市民広場にて採火式を行い、ランタンで集火式へ



千葉県内全市町村にて採火された火が集まり、「千葉県の火」が完成(市原スポーツパーク)

# コロナ禍における市民活動支援③

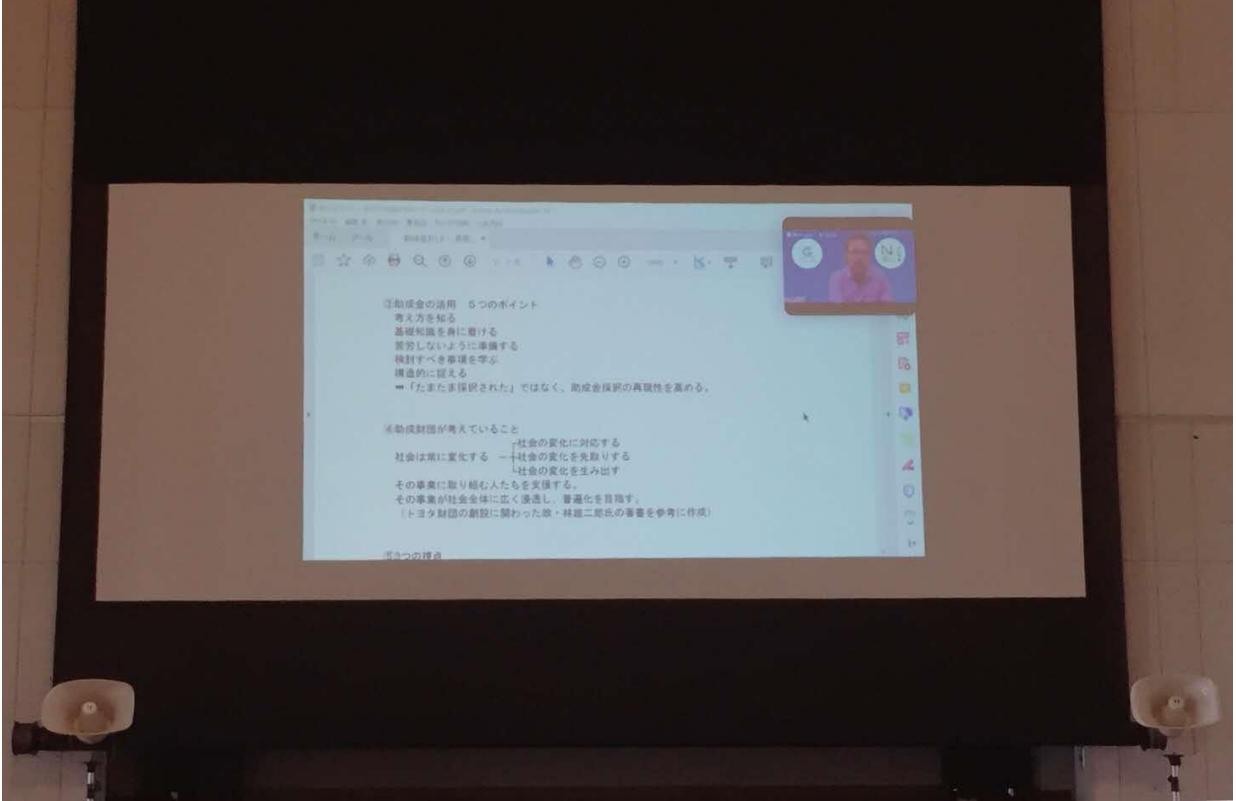


団体間のコラボレーションにより、それぞれの活動が広がる。

- ・パラスポーツ茂原×もばら不登校親の会（あかりカフェ）
- ・パラスポーツ茂原×緑町自治会



# コロナ禍における市民活動支援④



※昨年度開催した時の模様

## まちびとカフェ特別版

R3年度は「災害時における 三者連携・協働に向けて」(R3.11.26)  
千葉南部災害支援センター 加納基成氏

# コロナ禍における市民活動支援⑤



協働提案事業「茂原公園生物多様性保全事業」  
リンドウ鑑賞会

